

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

コンボ

2020

6
月号
vol. 247

communication × voluntary



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く
パートナーとして活動できる社会をめざして

認知症の人と共に走るやさしい地域づくりRUN伴

認知症フレンドシップクラブあべの事務局

3 4 大阪市ボランティア・市民活動センター紹介

7 8 コロナに負けない!こどもの居場所活動最前線



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして

認知症の人と共に走る

やさしい地域づくりRUN^{ラン}伴^{とも}

認知症フレンドシップクラブあべの事務局

2011年に北海道から始まり、2016年には沖縄県までタスキがつながった「RUN伴」は、認知症の人や家族、地域住民、医療福祉関係者が一緒に走りタスキをつなぐ体験を通して、喜びや達成感を共有し、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する活動です。

つながるタスキ、つながる想い

RUN伴はNPO法人認知症フレンドシップクラブと全国各地で組織するボランティアらによる実行委員会が企画し実施しています。

2019年は、「Connecting the dots! (点と点をつなぐ)」をテーマに、「一人ひとりの想いをつなぎ、まちの未来を変えていくことをめざして北海道から熊本県までの全国36都道府県、503市町村で認知

みんなが笑顔でタスキをつなげます (出典: Facebookページ・RUN伴大阪)



2019RUN伴大阪市エリア実行委員 本番に向けてエイエイオー！（出典：Facebookページ・RUN伴大阪）

症当事者2035人を含む1万9000人を超える人が参加しました。認知症について考える機会として始まったこの活動は、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色のTシャツを着て、認知症の人と家族や地域住民、医療福祉関係者が一緒に走りタスキをつなぎながら、日本全国を縦断していきます。しかし、タスキをつなぐだ

けではありません。同じ日に同じ思いを持った人たちが街中を走ることによる地域の人たちと出会い、認知症の人でも暮らしやすい街づくりを推進しています。

はじける笑顔に思い出す

2013年からは大阪でもRUN伴は開催され、大阪市エリアの実行委員会の事務局を認知症フレンドシップクラブあべの事務局が担っています。

「参加するために特別な資格は必要ありません。自分や家族が当事者になったとしても地域でやりがいをもつて暮らしている社会をつくろうという思いがあれば、だれでも参加できる活動がRUN伴です」と話す認知症フレンドシップクラブあべの事務局の谷川亮さん。

参加する方法も人それぞれ。一緒に走るだけではなく、沿道で応援したり、応援グッズを作製したり、広報をするなど、自分にできる方法で参加し、RUN伴に関わる人それぞれが目標をもちながら当日を迎えます。

2019年10月26日（土）、朝8時に住之江区の森ノ宮医療大学前を出発し、大阪市内51.4kmをオレンジ色のTシャツを着た参加者と伴走やサポ

ト役として参加した多くの支援者30チームがタスキをつなぎながら、それぞれの思いをのせてゴールの扇町公園をめざしました。

参加した人たちは笑顔が絶えません。走り切った達成感もさることながら、寄り添いながら走った家族からは「昔のような笑顔を久しぶりに見ることができました」といった言葉や、伴走した医療福祉関係者からは「働き始めたころの熱い気持ちを思い出しました」と走り切った達成感と共に、認知症の人と一緒に走ることで忘れかけていた思いに気づきます。

非日常から日常へ

認知症フレンドシップクラブあべの事務局の井本啓二さんは「RUN伴は年に1回の啓発イベントです。でも、それだけでは終わらせたくない。目標は認知症の人が安心して暮らすことができる地域づくりです。RUN伴はきっかけです」と話します。

認知症の人だけでなく、すべての人が地域の中で当たり前に暮らすことができるために、顔の見える関係作りが大切です。普段の暮らしを一緒に楽しむ、できないことだけサポートしてくるような人が地域の中にあるだけで、認知症の人や介護する家族は

安心して生活することができるようになります。

認知症の人もそうでない人も一緒に走り、応援し、その為の準備をして達成感を共にすることで、認知症の人や地域で共に暮らす大切な存在であることに気づくRUN伴は、そんなあらゆる人々の出会いの場であり、顔の見えるつながりを各地域で生んでいます。



認知症フレンドシップクラブあべの事務局の井本啓二さんと谷川亮さん

※2020年度のRUN伴は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

問合せ 介護のクリエイティブ鶴ヶ丘
(認知症フレンドシップクラブあべの事務局)
〒545-0014
大阪市阿倍野区西田辺2-2-13 TEL.06-6609-2805
Eメール info@creative-of-care.com



OCVACスタッフが笑顔で対応します

OCVAC

(大阪市ボランティア・市民活動センター)

ってどんなところ？

OCVACフロアマップ



大阪市ボランティア・市民活動センター
 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階
 TEL.06-6765-4041 / FAX.06-6765-5618
 E-mail:ocvac@osaka-sishakyo.jp
《アクセス》 地下鉄谷町線「谷町九丁目」駅
 近鉄線「大阪上本町」駅 11番出口から東へ200m



会議スペースの活用のようす(くつろぎステーションつばさ)

ご案内

大阪市ボランティア・市民活動センターの開所時間

《利用時間》月～金 / 午前9時～午後7時
 土 / 午前9時～午後5時30分

休館日

日曜・祝日・国民の休日及び年末年始
 (12月29日～1月3日)

Step 1

ボランティア・市民活動の情報を集めよう!

「ボランティア活動の情報が知りたい」「イベントの告知をしたい」「仲間を増やしたい」など、ボランティア・市民活動に関する情報を集めたり、発信することができます。



Step 2

ボランティア・市民活動に関する相談をしよう!

「自分に合ったボランティア活動はなに」「企業で社会貢献活動に取り組みたい」「講座に参加したい」など、窓口や電話でボランティア・市民活動に関する様々な相談をお受けしています。



Step 3

さあ、活動してみよう!

「ボランティア保険に加入したい」「活動紹介のチラシを印刷したい」「グループの会議スペースを探している」など、活動に必要な機材や場所を利用できます。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から休止・変更の場合がありますのでホームページをご確認ください。

2020年度 大阪市市民活動総合支援事業

ボランティア・市民活動のお役立ち情報が満載のサイトです



市民活動団体ってどんな団体があるの?

どのような団体があるのかを調べることができます

提供したい!

モノ、場所、スキルなど、あなたが提供できる資源を掲載できます
*掲載には登録が必要です(無料)

ボランティア・NPOなど市民活動団体のみならず
ポータルサイトに情報を掲載しませんか?
WEB上から登録可能です【無料】



お家で社会貢献がしたい!

クリック募金はクリックするだけで社会貢献できる仕組みです。
あなたの善意を1クリックに

大阪市市民活動総合ポータルサイト <https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>

事業主体：大阪市 運営主体：社会福祉法人大阪市社会福祉協議会・特定非営利活動法人若者国際支援協会共同体

学生ボランティアの登録者募集

ボランティアにチャレンジして、新しい自分を見つけよう!!

ボランティア活動がはじめての人も、様々な活動をしてみたい人も、気軽に参加できる活動がたくさんあります。ボランティアの“いろは”を学んで楽しく参加できる学習の場も用意!
いつもと違う活躍の場へ、まずはこども支援の活動から一歩踏み出してみませんか?

対象 ボランティア活動に興味がある
大学生、専門学校生、高校生、大学院生
★必要な交通費などは主催者が負担します

登録
無料



まずはエントリーしてみよう!

こどもと遊びたい!

こどもの居場所やイベントに参加できます

仲間が欲しい!

学校・学部の枠を超えた出会いがあります

体験をしたい!

自分の興味や時間に合わせていろいろな活動に参加できます

学びたい!

選択自由の研修会や振り返りがあります

エントリーフォームに
必要事項を記入し
送信してください。

エントリーフォーム



- 主催 / 大阪市ボランティア・市民活動センター
- 運営協力 / NPO法人キャンピズ



華やかな着物で気持ちも晴れやか

もに振袖を着せてあげたい」「母親に留袖を着せてあげたい」など、参加者の思いはさまざまです。

近年、着物を着る機会が減るとともに、和文化の継承が難しくなっています。着物の着付け師が減り、レンタルが主流になることで技術が継承されず、着方がおかしくても分からず直せないという人がたくさんいます。そこで、きもの文化・和文化を大切にしたいという思いから法人を立ち上げました。

着付け教室やYouTubeを活用しての着付け技術の配信を主として活動するほか、着付け体験を通じて地域住民が世代を超えて交流できる場づくりをしています。「子どもに振袖を着せてあげたい」「母親に留袖を着せてあげたい」など、参加者の思いはさまざまです。

「日本の文化を大切にしよう」と、海外の人にも伝える活動をしてほしいです。着付けだけではなく、着物にまつわる所作も着物を通して広めていきたい」と、代表の星川祐貴さん。わきあいあいと楽しくきもの文化に触れることができるのが、法人の強みです。

問合せ

TEL.06-6354-5757
Eメール info@iwcpa.or.jp
http://www.iwcpa.or.jp/

きもので人生の門出を祝う

特定非営利活動法人 国際和装文化実践協会

平成30年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を取材します。
助成事業名「地域福祉的な非営利活動法人支援事業 初期期支援」

ボラ基金助成団体へ突撃取材



代表の星川さん(右)とスタッフのみなさん

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア・市民活動行事保険

補償概要	日本国内においてボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に ①行事参加者が急激かつ偶然な外来の事故でケガをした場合の(傷害保険) ②主催者が参加者または第三者の身体や財物に損害を与えた場合の(賠償責任保険)						
加入資格	大阪市の社会福祉協議会、大阪市の社会福祉協議会の会員団体および 大阪市の社会福祉協議会で、把握または登録されたボランティア・市民活動団体。						
対象行事	加入資格を満たしたボランティア・市民活動団体が主催する行事を対象。 ①社会福祉協議会やその会員、登録団体が共催・後援する行政が主催する行事。 ②団体の自助活動(懇親会等)も対象。 ※学校管理下の活動(クラブ活動、課外活動)や一般の営利団体が実施する行事は対象外。						
保険期間	行事期間中(開催日の前日までに手続きが完了していること)						
保険料	行事参加者の傷害危険補償特約付普通傷害保険(宿泊を伴わない1日行事)						
(I型)	最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・備え付けが必要(申込時提出で往復上も対象)						
	行事区分	A		B		C	
	保険料	1名につき30円		1名につき134円		1名につき262円	
(II型)	国内旅行傷害保険(宿泊を伴う行事) 最少加入人数・・・1名以上 名簿・・・申込時提出						
	宿泊日数	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日
	保険料	229円	281円	289円	342円	350円	358円
(III型)	施設入場者の傷害危険補償(宿泊を伴わないかつ参加者が事前に確定できない1日行事) 最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・不要 ●I型の行事区分表「A」でかつ、建物内(施設内)で開催する行事、または屋外の場合は、開催場所の境界が明確に区分できる会場(公園・グラウンド等)で開催する行事に限る。 ※主催者の方は別途ボランティア活動保険のご加入をおすすめします。						
	保険料	1名につき30円					

★詳細はパンフレットをご確認ください。

★その他、ボランティア活動保険、非営利・有償活動団体保険、移動中事故傷害保険があります。

●取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社 島本保険事務所
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階
TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686



ボランティア保険.H.P

新型コロナウイルスに負けない！子どもの居場所活動最前線

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からほとんどのこどもの居場所活動が中止と判断しています。

そのような状況の中、感染症対策をしながら、通常の居場所活動から形態を変更してお弁当を作って子どもたちに提供する活動を始める団体が増えてきています。

こどもの居場所活動について最前線の活動をレポートします。

あずきちゃん食堂

一般社団法人豆とあずき

「こどもも大人も、安心して交流できる場」として、大阪市平野区で2016(平成28)年7月に始まった「あずきちゃん食堂」では、週1回(毎週火曜日)、地域のこどもや大人が集まってくる食卓を囲みながら、にぎやかに夕食をとります。



4月14日は、からあげと春巻きのお弁当が提供されました

こどもの孤食を防ぎ、食卓を囲みながら交流ができるあずきちゃん食堂は、代表の空山恭子さんの「地域に恩返しをしたい」との思いから始まりました。

「たくさんの苦勞もありましたが、この居場所に通ってくれるこ



一人ひとりに声かけしながらお弁当を手渡します

どもたちや保護者、しんどくても手伝ってくれるボランティア、そして沢山の物資を提供してくれる企業や、団体などいろいろな人に支えられ、運営しています」と空山さんは話します。

3月17日(火)からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「密閉した空間」「密集した場所」「密接した場面」を避けるため、通常の活動形態を変更しながらも活動を継続しています。

毎週火曜日の午後6時、見なれた顔のこどもたちがあずきちゃん食堂に集まってきました。

活動を支えるボランティアスタッフはマスクを着用し、いつも以上に入念に手洗いをして、こどもたち一人ひとりに声をかけながらお弁当を手渡ししていきます。

スタッフのさつちゃんは「あずきちゃん食堂に来てくれるのは共働きのご家族が多いです。利用してくれる人からは『忙しくて心に余裕がない』という声や、こどもからは『お母さんが笑顔になつてうれしい』と話してくれます。少しずつ、地域で生活する人の拠りどころとなつてきていることを実感します」と話します。

一日も早く、みんなが安心して集える居場所

活動を再開すべく、あずきちゃん食堂の活動は続きます。

子ども食堂ひまわり&

いごも班会こペルくん

生活協同組合ヘルスコープおおさか

2017(平成29)年9月から生活協同組合ヘルスコープおおさかは、こどもの居場所活動として、「子ども食堂ひまわり」「城東区」と「こども班会こペルくん」(鶴見区)の活動を運営しています。

令和2年2月29日(土)から学校が休校となり友達と会えない状況が続く中、この2か所のこどもの居場所活動に関わるボランティアを始めとしたスタッフたちの「休校中のこどもたちを楽しみを届けたい」との思いから、4月3日(金)と10日(金)にコロナに負けるな企画と題し、こどもたちへテイクアウト方式で食事を提供しました。

4月3日(金)は、炊き立てのごはんをNPO法人日本もつたない食品センターから提供を受けた「レトルトパウチ中華丼」とセブーンイレブン・ジャパン株式会社からのお菓子を、10日(金)はボランティアスタッフによる手づくりカレーとお菓子に、今は貴重になっているこども用のマスクが添えられ、100人を超えるこどもたちに提供しました。

当日は小学校の校長先生も様子を見に来られ、久々の再会に子どもたちの笑顔が見られました。

子どもの居場所活動に応援を!!

現在開催されているその他の子ども食堂等のことでも居場所活動でも、感染予防に細心の注意を払いながら、子どもたちの食の確保のため、活動の形態を変更しお弁当などを提供しています。

大阪市内の小中学校が休校となつてからは、たくさんの方の企業や団体等から物資の提供があり、子どもの居場所活動にとって大きな力となつています。

現在、マスクや消毒液等子どもの居場所活動を継続していくうえで必要な衛生用品が少なく困っている団体が増えてきています。



久しぶりの再開にみんなが笑顔になりました

提供可能な物資
がありましたら、
地域子ども支援
ネットワーク事業を
介して活動団体に
提供しますので、事
務局までご相談く
ださい。(冷凍冷蔵
品や生もの等保存
期間の短いもの、中
古品は除きます)

問合せ / 大阪市ボラン
ティア・市民活動セン
ター・地域子ども支援
ネットワーク事業事務
局(P14参照)

第2回 新型コロナウイルスに伴う 子どもの居場所活動状況に関するアンケート報告

1 調査目的

新型コロナウイルスの感染が都市部で急速に拡大している事態を受けて、令和2年4月7日に「緊急事態宣言」が発令され、大阪市内の小中学校の休校が5月6日まで延長されました。

地域子ども支援ネットワーク事業登録団体を対象に、前回調査から1か月が経過した子どもの居場所活動の現状を把握し、今後の支援の参考とするため、第2回アンケートを実施しました。

2 アンケート調査概要

- 調査対象 / 地域子ども支援ネットワーク事業に登録する130団体(4月時点)
- 調査期間 / 令和2年4月9日(木)～令和2年4月15日(水)
- 調査方法 / メール、FAXによりアンケート用紙を配布
- 回収状況 / 53団体(回答率 40.8%)

3 結果

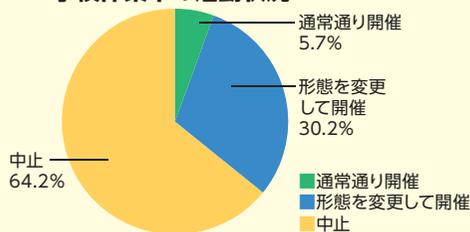
学校休業中の活動状況

通常通り開催	3
形態を変更して開催	16
中止	34
合計	53

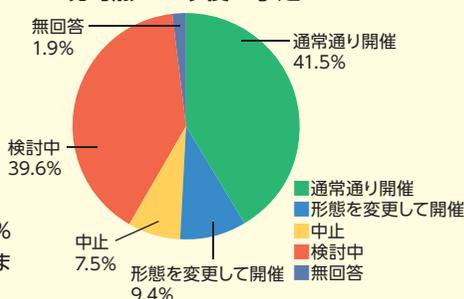
現時点での今後の予定

通常通り開催	22
形態を変更して開催	5
中止	4
検討中	21
無回答	1
合計	53

学校休業中の活動状況



現時点での今後の予定



4 まとめ

今回の調査では64.2%(34件)の団体が「中止」と回答し、前回調査の69.5%(48件)からほぼ横ばいとなりましたが、「通常通り開催」は5.7%(3件)に留まり、前回21.7%(15件)から大幅減少する結果となりました。

4月7日には政府から緊急事態宣言の発令もあり、学校休業期間の延長や会場使用の自粛など、感染拡大の影響が3月時点より深刻化していることが伺えます。

ただ、「形態を変更して開催」している団体は30.2%(16件)もあり、お弁当やお菓子を配付するなど、困難に直面している子どもたちのために、今できることをしたいという各団体の思いに変わりはないようです。

現時点での今後の予定について、41.5%(22件)が「通常通り開催」、39.6%(21件)が「検討中」としています。「通常通り開催」と「検討中」ともに、「学校休業明けに開催したい」という自由記述が目立っており、学校と子どもの居場所活動の連動が見える結果となりました。

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④性別を間違えた!

Life hospitality management service
<https://lhms.jp/>

土日祝
単 ↓

幼少期～学生時代～社会人～就職活動～女性としての転職活動など、波乱万丈による人生の荒波から自分らしさを手に入れたエピソードを紹介します。

日 程 6/13(土) 14:00～17:00 開場:13:30～

場 所 大阪市立住吉区民センター2階 図書館棟 集会室4
(住吉区南住吉3-15-56)
南海「沢ノ町」駅 徒歩5分 JR「我孫子町」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員60人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ▶ 〒558-0041 住吉区南住吉3-18-6-206
TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当:山崎)

①がん患者サロン ボランティア『帽子の会』

NPO法人 大阪ひまわりの会
<http://osaka-sunflower.main.jp/>

土日祝
単 ↓

タオルケア帽子を作成してみませんか?がん患者の方のためのケア帽子を作る活動です。道具はこちらで用意しております。活動見学も大歓迎です。

日 程 6/14(日) 13:30～16:00

※開催可否について、3日前までにHPへ掲載しますので、事前にご確認をお願いします。

場 所 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 4階 中会議室3
(中央区大手前1-3-49)
京阪・地下鉄「天満橋」駅 1番出口から徒歩5分

人数・条件 15人 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール info@osaka-sunflower.main.jp (担当:大塚)

⑤障がい者のためのパソコンボランティア 令和2年度大阪府ITサポーター養成研修会 受講者募集

大阪府ITステーション
<http://itsapoot.jp>

平日
継 ↓

あなたのパソコンスキルを發揮してみませんか?障がいのある方のためのIT講習会の講師、ITサポーター(パソコンボランティア)の養成研修会です。

日 程 第1回:6/5(金)、6/12(金)9:30～16:30
第2回:8/5(水)、8/6(木)10:00～17:00
第3回:10/8(木)、10/9(金)9:30～16:30

場 所 第1回・3回:大阪府ITステーション(天王寺区上汐4丁目4-1)
第2回:国際障害者交流センタービッグ・アイ(堺市南区茶山台1-8-1)

人数・条件 大阪府内に在住・在勤・在学(高校生不可)で、大阪府ITステーションの活動にボランティアとして協力可能な18歳以上の人(申込時の年齢)で養成研修各回いずれかの日程(連続2日間)に参加可能な人、障がいのある人がITを学べる際に、そのサポートができる/パソコンスキルを有している人。(ファイル操作、メール、Word、Excel等の基本的な操作等を理解している人)受講料:無料 定員:各回10人

申込方法 HP・FAX・Eメール・郵便
締切:第1回:5/24(日) 第2回:7/26(日) 第3回:9/27(日)

問合せ▶ TEL/06-6776-1241 FAX/06-6776-1281
Eメール sapoken@itsapoot.jp (担当:岡嶋)

②マルシェのイベントスタッフ募集!

特定非営利活動法人 ゆるん
<http://you-run.info>

土日祝
単 ↓

お祭りの雰囲気です!参加したみんなが楽しめるマルシェにしたいです!一緒に盛り上げてください!!

日 程 7/18(土) 9:30～17:00

場 所 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
(中央区大手前1-3-49)
京阪・地下鉄「天満橋」駅 1番出口から徒歩5分

人数・条件 10人 どなたでも 交通費:上限1000円

申込方法 HP・Eメール 締切:6/30(火)

問合せ▶ Eメール mail@you-run.info (担当:平山)

③外国につながる子どもへの学習支援ボランティア募集

西淀川インターナショナルコミュニティ
<http://tabunka.jp/nishiyodogawa-ic/>

平日
継 ↓

西淀川区出来島でペルー、スリランカ、フィリピン、中国など外国につながる小学生・中学生の居場所と学習支援をしています。ボランティア大歓迎です。

日 程 毎週月曜日
16:00～17:20(小学生対象の「きらきら」教室)
17:30～19:00(中学生対象の「アニモ」)

場 所 ゆうせいホール(西淀川区出来島1-13-2)
阪神なんば線「出来島」駅 徒歩1分

人数・条件 高校生以上 交通費:上限往復1800円
毎月第1月曜16:00～16:30の活動説明会(「きらきら」「アニモ」共通)に
申し込んでください。活動はどちらか一つも歓迎あるいは両方も歓迎です。

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6152-5175 FAX/06-6195-8812

Eメール nishiyic@gmail.com (担当:中村)
(コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言継続の場合は、電話ではなくメールでお問い合わせください)

大切なお知らせ!!

※情報マーケットの掲載のイベント等につきましては、
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、
急きょ事前の連絡なく中止・延期となる場合があります。
ご了承ください。



すすめ! 区ボラセン

東住吉区のボランティア情報は ぼらせんニュースをチェック☆

東住吉区ボランティア・市民活動センターでは、毎月「ひがしすみよしぼらせんニュース」を発行しています。イベントやボランティア募集の記事などボランティアをこれからしてみたい人にも役立つ情報を載せています。作成には個人ボランティアさんが携わってくださり、毎月工夫を凝らしてきています。ホームページにも掲載しているのでぜひご覧ください。

〒546-0031 東住吉区田辺2-10-18 東住吉区在宅サービスセンター(さわやかセンター)
 URL: <https://sawayaka-c.ne.jp>
 mail: higavc@sawayaka-c.ne.jp TEL.06-6628-2020 FAX 06-6622-8973
 ■利用可能時間/月～金曜日: 9:00～18:30 土:9:00～17:00
 ■休館日/日曜・祝日・国民の休日・年末年始

東住吉区ボランティア・市民活動センター



トヨタ環境活動助成プログラム

トヨタ自動車株式会社
<https://global.toyota.jp/sustainability/esg/challenge2050/challenge6/ecogrant/>
 助成対象テーマは「生物多様性」および「気候変動」とし、それぞれ実践的にプロジェクトやESDを推進するNPO等の民間非営利団体(学校は対象外)・グループに助成を行います。
助成対象 海外プロジェクト: 一件あたり700万円が上限。国内在住団体、または国内在住と海外在住団体の協働による海外での活動が対象
 国内プロジェクト: 一件あたり300万円が上限。国内在住団体による国内での活動が対象
 国内小規模プロジェクト: 一件あたり100万円が上限。今までに当助成プログラムで助成を受けたことがない国内在住団体による、国内での小規模な活動が対象。本選考申請書提出は不要、国内プロジェクトとの重複申請は不可。

応募方法 HPから申込書をダウンロードして電子メールで送付。※詳細はHPを参照
応募締切 9/3(木) (当日消印有効)

問合せ▶トヨタ環境活動助成プログラム事務局
 TEL/03-3817-9238 Eメール tmc-ecogrant@g500.jp

第40回緑の都市賞

公益財団法人 都市緑化機構

<https://urbangreen.or.jp>
 明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、緑の保全・創出活動に成果をあげている市民活動団体及び企業・公共団体を顕彰し、未来につながる実績に贈る歴史ある都市緑化アワードです。

応募要件 緑の市民協働部門: 主に市民団体 ※行政・企業との協働を含む
 緑の事業活動部門: 主に民間事業者
 緑のまちづくり部門: 主に市区町村

応募方法 所定の応募用紙及び応募団体情報シートに必要事項を記入の上、緑化や緑の保全の実績が確認できる写真(15～20枚)及び位置図等の必要書類を添付し、データをCDIにして送付。※詳細はHPを参照

応募締切 6/30(火)

問合せ▶公益財団法人 都市緑化機構内「緑の都市賞」事務局
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2F
 TEL/03-5216-7191 Eメール midori.info@urbangreen.or.jp (担当:伊藤・小松)

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室
 天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618
 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・金沢)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。(例:2020年7月15日発行号(8月号)に掲載希望の場合は5月末日まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

知的障がい者ガイドヘルパー養成研修

東住吉区ボランティア・市民活動センター 平日 土日祝
<http://sawayaka-c.ne.jp> 継続 初心者OK

本講座を修了すると知的障がい者ガイドヘルパーの資格が取れます。ぜひ知的障がい者の外出サポートをするお仕事にチャレンジしてみませんか?

日程 講座:6/26(金)9:45～17:00、6/27(土)10:00～16:40
 閉講式:7/25(土)10:00～11:30
 実習:6/28(日)～7/24(金)のうち2日間(施設実習4.5時間、外出実習7時間程度)
場所 東住吉区在宅サービスセンター(さわやかセンター) (東住吉区田辺2-10-18)
 施設実習は区内・外出実習は大阪市内全域
人数・条件 定員20人(先着順) テキスト代:2,860円 ※実習にかかる費用は別途必要
 原則18歳～65歳で障がい者福祉に関心があり全日程受講できる方
申込方法 FAX・Eメール・郵便・来所 締切:6/12(金)
 ※申込時、本人確認できる書類が必要

問合せ▶社会福祉法人つむぎ福祉会 生活支援センターコットン
 〒546-0031 東住吉区田辺6-4-1
 TEL/06-6626-1811 FAX/06-6625-8260
 Eメール cotton@cafe.email.ne.jp (担当:大草・村上)

第87回点訳ボランティア養成講座へのお誘い

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

<http://www.daishikyo.org> 平日 継続 初心者OK

視覚障がい者のために、点字を初歩から学んでいただき、講座終了後に点字図書を作成するなど、点訳を提供するボランティアを養成していきます。

日程 8/19(水)～10/21(水)13:00～16:00 毎週水曜日 全10講座
場所 大阪市立社会福祉センター 会議室
人数・条件 定員:30名 大阪市内在住・在勤・在学 ※この講座は明眼者が対象です。
 参加費:無料(テキスト、点字板は用意しています)

申込方法 往復ハガキ・FAX・Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をご記入の上、下記までお申し込み下さい。
 ※締め切り:令和2年8月5日(水) 必着 ☆応募多数の場合は抽選となります。

問合せ▶一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号 大阪市立社会福祉センター内
 TEL/06-6765-5600 FAX/06-6765-2554
 Eメール daishikyo-shomu@wine.ocn.ne.jp (担当:西林)

シニアボランティア活動助成・ビジネスパーソンボランティア活動助成

公益財団法人 大同生命厚生事業団

<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>
 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)およびビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

助成額 2つのボランティア活動助成を合わせて、原則1000万円以内
 1件 原則10万円。特に優れた内容のものは20万円限度で助成。

応募方法 HPから申込書をダウンロードして郵送申請。※詳細はHPを参照

応募締切 5/25(月) (当日消印有効)

問合せ▶公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局
 〒550-0002 西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内
 TEL/06-6447-7101 FAX/06-6447-7102 (担当:永山)

社会貢献活動もSDGsも日々の暮らしから！



リコージャパン株式会社

リコー製品を中心とした商品のサービスの提供、ICT関連商品の販売と関連ソリューションの提供で有名なリコージャパン株式会社。地域社会の一員として、全社員が年間で1人1件以上の社会貢献活動に参加することを目標にしています。

全社員に浸透している

社会貢献活動

リコー社会貢献クラブ・Freewillという活動は、1999年に発足し20年を迎える社員参加型の支援組織で、社員が任意で会員となり参加しています。会員は、毎月の



アドプト・ロード・プログラムでの美化活動

給与と賞与の端数を拠出し、集まった資金をNPO等の支援や会員の社会貢献活動に役立てています。

発足以来2019年3月末時点で667団体、総額2億674万円に及ぶ寄付をしています。また、福祉作業所が作ったパンやクッキーを社内で販売もしています。これらの活動は、どこかに向いて活動するのではなく、日々の業務の中で自然と行われている社会貢献活動のため、社員も自然と取り組むことができるのです。

地域に向いて行う社会貢献活動では、大阪府の「アドプト・ロードプログラム」での定期的な地域美化活動の実施や、献血活動の実施、こどもたちを社内ラグビー部の試合へ招待など、たくさんの社会貢献活動に取り組んでいます。これらは目に見える活動として、地域住民との信頼関係を築き、社員の励みにもなります。

これらの社会貢献について、「日ごろから絶えず取り組むことで自然に社員の意識に浸透しています」とリコージャパン(株)の久保航さんは話します。



左から久保航さん、狗田整さん、村田和子さん

社員一人ひとりから

意識をもって

今後の活動について、継続はもちろん、事業活動とSDGsへの貢献を同軸化(一体化)していくことをめざします。「例えば、お客様が複写機を省電力の機種へ入れ替えることでCO₂や電力を削減でき、対象製品・サービスの導入に合わせてマンダロープの木の植樹活動を代理で行うことをお客様へお伝えしています。このような見える化で、SDGsの輪

を拡げ、お客様も一緒になってSDGsに貢献していると実感できることをしたいです」と話す狗田整さん。リコージャパン(株)では、働き方改革やジェンダーフリー、省エネなどにも取り組んでおり、「社員一人ひとりが世界の課題を自分ごとと捉えて、小さなことからコツコツと取り組んでいきたいです」と村田和子さんは話します。社員一人ひとりができることから会社全体でできることとまで、積極的に意見を出し合い取り組んでいきます。



パンやクッキーの訪問販売が楽しみです

リコージャパン株式会社 <https://jp.ricoh.com/>

STAY HOMEの今だから ボランティア活動を知ろう！

ボランティアをはじめたいと思うきっかけは人それぞれ。ボランティアは自分の関心のあるテーマ、自分にできることから始められるとても身近な活動です。ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。



自分の意志で行う

ボランティア活動は、誰かに強制されたり、義務で行ったりするものではなく、自分の考えで参加したり、取り組むものです。だからこそ、多様な問題に柔軟に取り組むことができ、人の心に働きかける力を持っています。

さまざまなことが得られる

たとえば、活動を通して、感動や喜び、充実感、達成感などが得られたり、活動そのものが楽しみになることがあります。また、ボランティア活動を通じてさまざまな体験をしたり、人や社会、自分について新しく気づくことがあったり、知識や技術を学ぶこともできます。さまざまな人たちと知り合ったり、協力しあうことで、人とのつながりを広げることもできます。

自分のためでない

ボランティア活動は他の人や社会のために取り組むもので、お金をもらうことや自分だけが満足することを目的とはしていません。活動を通じて結果的に、活動する自分自身もさまざまなものを得ることができます。

すでにある仕組みや発想を超えられる

ボランティア活動は自由な意志で取り組むものですので、すでにある仕組みや発想にとらわれずに、何が必要とされるかを考えて実施することができる活動です。そうした取り組みが、新しいサービスや社会の仕組みを生み出すことにつながることもある創造的な活動なのです。

出典 はじめてのボランティア 自分にあった活動を見つけよう！

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター

ボランティア・市民活動情報誌 COMVO 7月号 (6月15日発行) 休刊のお知らせ



いつもボランティア・市民活動情報誌COMVOをご愛読いただき、誠にありがとうございます。さて、毎月定期発行(8月と1月を除く)を続けてきましたが、今般の新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言を受け、多くのボランティア活動が自粛を余儀なくされていることから、7月号の発行を休止させていただきます。次号については、例年8・9月合併号として発行していたところを8月号(7月15日発行)と9月号(8月15日発行)に分け、年間10回発行を目標に準備を進めます。

日頃より楽しみにされていた皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※今後のボランティア・市民活動情報誌COMVO発行については、大阪市ボランティア・市民活動センターホームページでお知らせします。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター



キャンプならではの料理にこどもたちは興味津々

私は、大学の4年間ボランティア活動をしていました。現在は教師をめざし大学院で学んでいますが、地域のことやこどもたちを取り巻く状況についてなにも知らないと思い、平野みんな食堂ネットワークの活動に参加しました。

平野みんな食堂ネットワークの活動は、平野区内のみんな食堂※に訪れたこどもたちやその親御さんなどと遊んだり、お話ししたりしています。また、年に数回みんな食堂に来ているこどもたちを対象にキャンプを開催しています。キャンプでは、ボランティアみんな企画を立てるところから始まります。自分たちが考えた企画をこどもたちが

楽しんでる姿をみると幸せな気持ちになります。

みんな食堂の運営者の人たちは1番にこどもや地域のことを考え活動しています。みんな食堂に来るこどもたちは人懐っこい子が多く、元気に一緒に遊ぶことで、こどもたちが抱える現状などを知ると同時に、こどもたち一人ひとりに合わせた関わり方を学ぶことができ、自分自身を成長させてくれる場となっています。また、一緒に活動している大学生は、周りを見て行動できる人が多く、刺激を受けることが多いです。このボランティア活動で学んだことを教師になって活かしていきたいと思っています。

※平野区ではこどもだけではなく、若者男女問わず来てほしいという意味を込めてこども食堂ではなくみんな食堂と呼んでいます。

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

学生ボランティア活動

No.2

連載リレーコラム

それゆけ!

がんばれ!



大阪教育大学教職大学院

榎田ひかり(24歳)

プロフィール

学科: 連合教職実践研究科
趣味: 旅行に行くこと(海外・国内問わず)

OCVAC(おくぼっく)

オリジナルタオルを プレゼント!!

ボランティア活動時に役に立つ
フェイスタオルサイズ

いつも情報誌COMVOをご愛読いただき誠にありがとうございます。

P14上段の読者アンケートにご協力いただいたみなさまの中から、抽選で毎号5人に大阪市ボランティア・市民活動センター公式マスコットキャラクター「おくぼっくん」をプリントしたオリジナルフェイスタオルをお送りしています。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。※応募は、Eメール、ファックス、QRコードからお送りください(P14参照)

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)
大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO247号係」まで
(住所は下記参照)

※締め切り 2020(令和2)年6月10日(消印有効)
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫
社会貢献活動トピックス



「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」
市長表彰の「特別賞」を受賞



2020(令和2)年2月、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰において「特別賞」を受賞しました。

当金庫は、女性職員の一層の能力発揮に向けた教育・キャリア形成支援の強化、育児休業諸制度の充実など、よりよい企業風土づくりや性別を問わずに働きやすい職場環境の整備に取り組んでおり、15年に「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の「一つ星認証企業」、18年に最高レベルの「二つ星認証企業」の認証を受けました。

今般、育児休業の取得促進や両立支援制度の充実を図り着実に実績を上げるとともに、ワーク・ライフ・バランスの定着が図られているとして、同市長表彰の「特別賞」を受賞しました。



ボランティア・市民活動情報誌
「COMVO」へ広告募集!

赤字が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

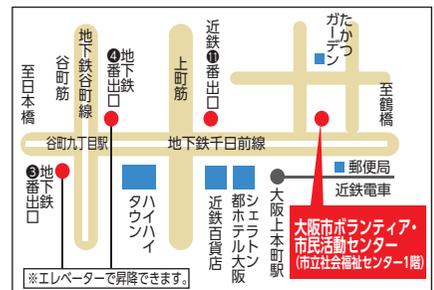
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2020年5月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

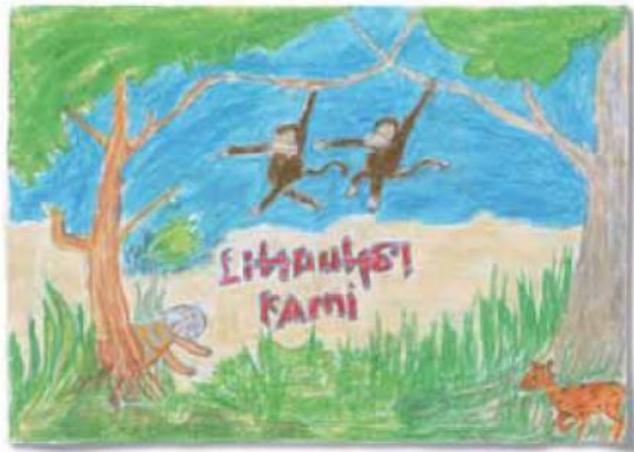


「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもたちの明るい笑顔を力にして私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覽

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三田本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区曙口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083